

3/2 (月)

ESJ【東海】ミダック (静岡)

本社事業所と、呉松事業所を訪問。管理型最終処分場は近辺工事中のため、ビデオ撮影ができませんでしたが、鈴木所長や関根さんからコメントを頂きました。また、土井社長、山口常務にお時間を頂き、近況報告などをしました。「この不況をチャンスにしたい」と土井社長の前向きな言葉に感動しました。



ESJ【東海】加山興業 (愛知)

緑あふれる事務所で、きれいな女性が対応してくれました。見学はひとつひとつ丁寧に案内していただき、現状の課題も含めて説明していただいたので、透明性と信頼感を得ることができました。加山取締役にはグローバルな視点のお話をいただき、将来 ESJ 海外進出について夢のあるお話で盛り上がりました。

ESJ【関西】ヤマゼン (三重) の名古屋事務所

ESJ マネージャー西村さんにビデオ撮影のコメントを頂きました。また、ESJ 会報誌レターの取材もできました。



3/3 (火)

ESJ【関西】ヤマゼン (三重)

最終処分場と、中間処理工場など大規模な施設を見学しました。小雪がちらつく中、丁寧に案内していただきました。太陽光発電にも取り組まれ、処分場も拡張予定だそうです。特に処分場の浸出水処理に力を入れていらっしゃるって、最新鋭の設備で処理し、365日24時間の監視をされているそうです。



ESJ【関西】KOTOKU GROUP (大阪・和歌山)

今春、稼働予定の岸和田南にある新工場を見学しました。6800m²の広い敷地に廃酸・廃アルカリのリサイクルを目的とした中間処理工場で、片淵社長自ら工場を案内していただき、その思い入れの強さを身に感じました。漏洩対策も万全で、実験施設も最新鋭で、リサイクル率と質の向上を目指していくそうです。

ESJ【関西】浜田 (大阪)

小雨が降る中、高槻事業所を見学しました。鉄スクラップやバッテリーの再生だけでなく、パソコン・電線…ありとあらゆる鉄類を含んだ物、油、蛍光管などのリサイクルに取り組まれました。1年ほど前に新設されたリユースバッテリーの説明が受けられる専用ルームは近代的で豪華さに驚きました。



3/4 (水)

ESJ【関西】ユニクル (大阪)

茨木市の工業団地内にある事業所は、5S が徹底されとてもきれいでした。いたるところに張り紙があり、スローガンなどが掲げられていました。入江社長ともお話しして「お客様に喜んでほしい」という気持ちが伝わりました。社員一丸となって、真面目に一生懸命、取り組んでいる会社だと思いました。



3/5 (木)

ESJ【中国】アースサポート (島根)

事務所に入ると一斉にスタッフが立って「いらっしゃいませ」と迎えられました。従業員の教育に力を入れ、ドライバーの管理は携帯を使った最新式で、エコドライブにも力をいれているそうです。工場は広く、たくさんの設備があり、近隣の高校生の見学も同時に行っていました。



ESJ【中国】三光 (鳥取)

先月2月に新しくESJに加盟した三光(株)。鳥取の境港を中心に、工場が3つあり、そのなかで2つの焼却施設をもち、様々な品目を取り扱っていらっしゃいます。中でも日本に唯一のキャタピラーのリサイクルや、トナーなどの燃料化、工場の排熱を利用したエビやヒラメの養殖、電池の充電など見どころがたくさんありました。三輪社長・岩崎マネージャーに丁寧に工場を案内していただきました。

3/6 (木)

ESJ【四国】塵芥センター (香川)

四国最大級の処理能力をもつ「ジンカイ・リサイクル・ファクトリ」を平尾社長に案内していただきました。プラスチックの圧縮梱包や、発砲スチロールの溶解の様子を見ることができました。事務所の2階に食堂があり、うどんは食べ放題とのこと。また、私たちにもおいしいうどんをふるまっていただきました。



3/10 (火)

ESJ【関東】東亜オイル興業所 (千葉)

廃油とおが粉で混合燃料をつくるBWFプラントを見学しました。消火設備など安全面に配慮した工場で、日本に初めての施設ということで許可がなかなか下りなかったそうです。また、LEDライトや、ハイブリッドの重機を使用して環境にも配慮しているそうです。「循環型社会に貢献していきたい」という碩社長のお言葉に感動しました。

